

## 活動報告（5月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：大栗安の棚田で草刈りを行いました

日時：令和3年5月17日（月曜日）

場所：静岡県浜松市



草刈りに集った地元有志と松和技研の社員



斜面の草も1段ずつ刈りました

令和3年5月17日（月）、浜松市天竜区大栗安の棚田で、田植えに向けて地元有志と大栗安の棚田で一社一村しずおか運動を行っている株式会社松和技研（浜松市）の社員が草刈りを行いました。

天候は、早朝は雨が降っていましたが、作業中はくもりで草刈り作業には最適でした。

棚田での草刈りは、足元が悪いうえに、上下への移動も多いので大変な作業ですが、午前中で予定していた範囲の草を刈ることが出来ました。

棚田は、通常の田んぼより、生産性が悪く手間がかかります。

しかし、原風景としての景観と文化を継承していくために、地域の人とボランティアが連携して進める必要があると感じました。

西部農林事務所は今後も、一社一村しずおか運動の活性化を支援します。

### 💡用語解説 ～一社一村しずおか運動～

農村の「人手が欲しい」「一緒に特産品を開発したい」などのニーズと、企業の「社会貢献をしたい」「地域の資源をビジネス化したい」などのニーズとを結びつけ、農村と企業が協働活動することで農山村地域の活性化を図る運動です。